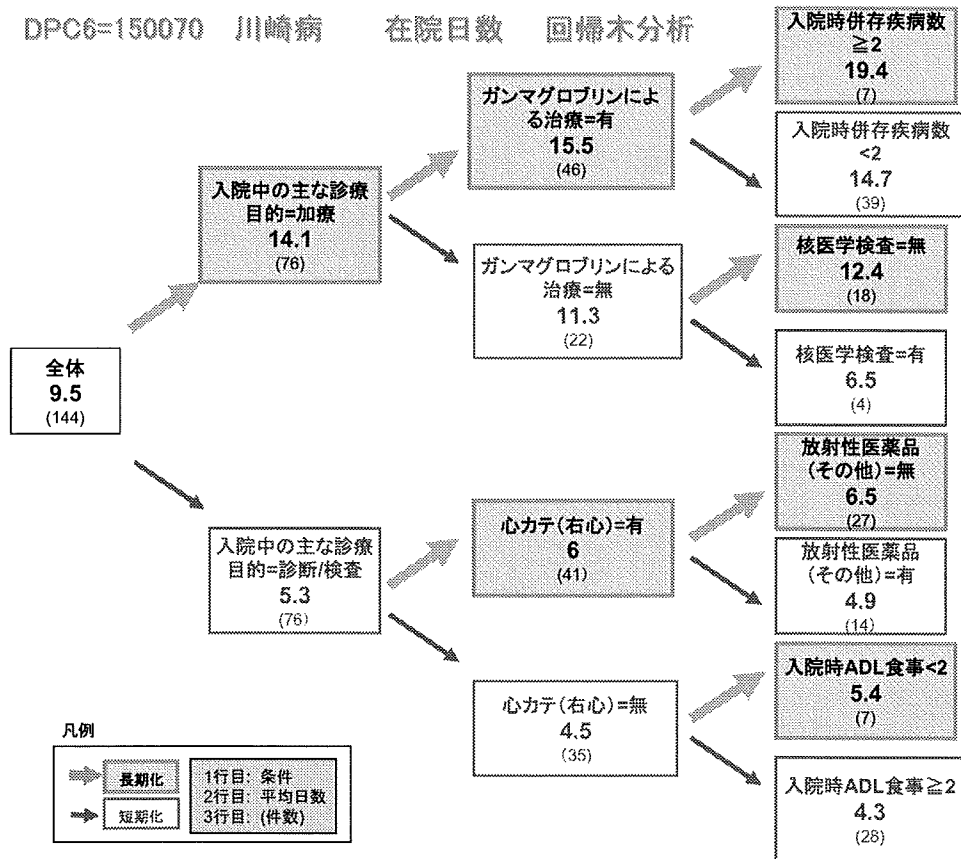


DPC6=150070 川崎病 在院日数 回帰木分析



DPC6=150070 川崎病 在院日数 回帰木分析

在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

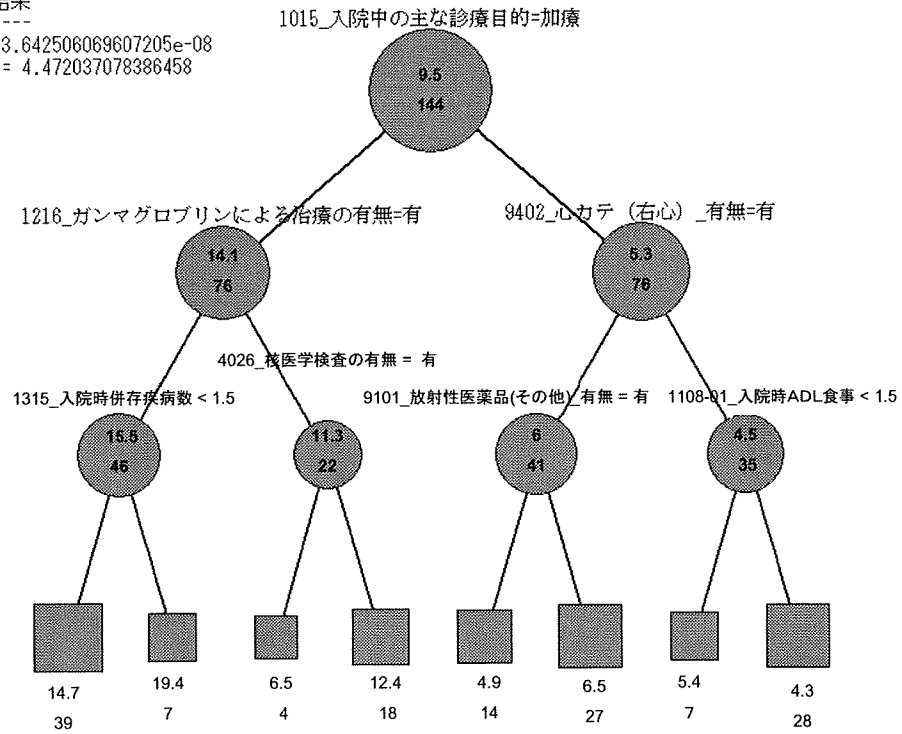
- 入院中の主な診断目的=加療
- ガンマグロブリンによる治療=有
- 心カテ(右心)=有
- 入院時併存疾病数 ≥2
- 核医学検査=無
- 放射性医薬品(その他)=無
- 入院時ADL食事 <2 (*)

(*) ADL食事
 0: 全介助
 1: 一部介助
 2: 自立
 9: 不明

DPC6=150070 川崎病 在院日数 回帰木分析

クラス判別結果

平均誤差 = 3.642506069607205e-08
RMS エラー = 4.472037078386458



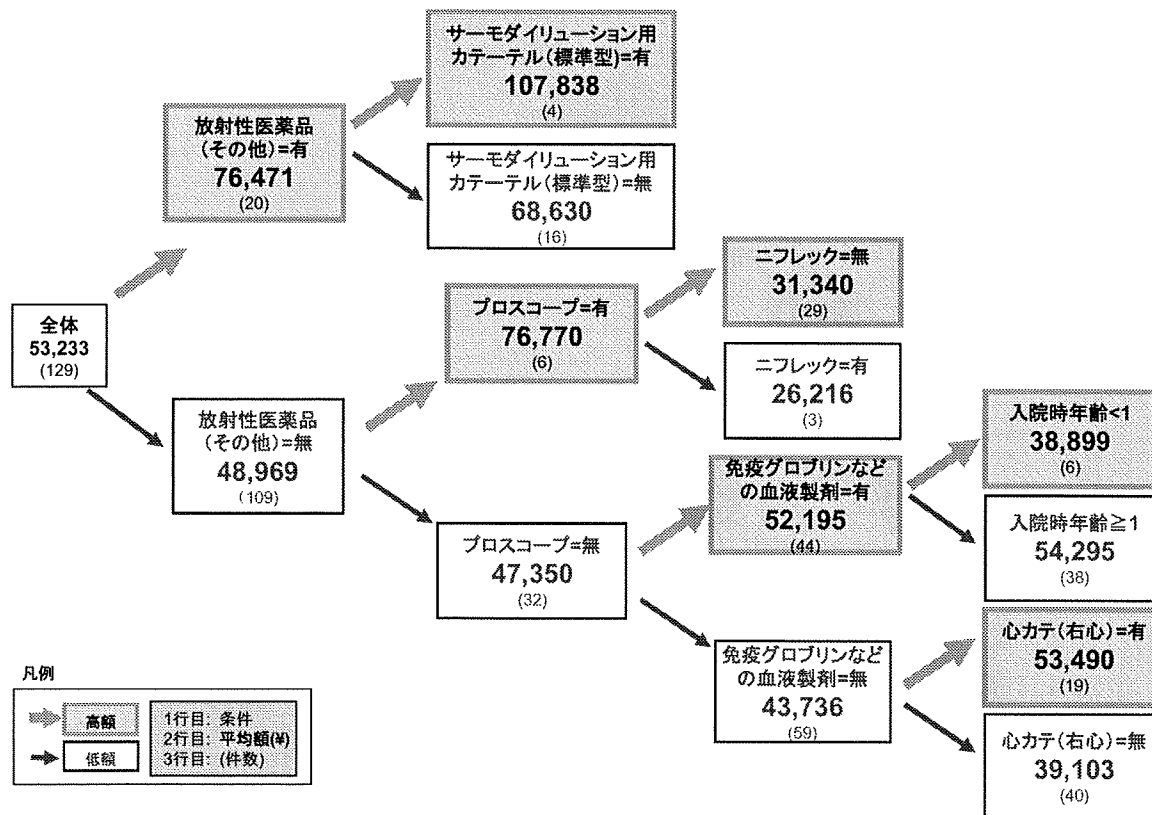
DPC6=150070 川崎病 定額 vs 出来高

ツリー	ノード ID	スコア	レコード・カウント...	純度	枝取り...
True	1	定額 > 出来高	98 (100%)	50.0%	└
9102_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無 = 有	1.1	定額 < 出来高	23 (27%)	82.6%	└
9102_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無 ≠ 有	1.2	定額 > 出来高	64 (73%)	61.9%	└
9101_放射性医薬品(その他)_有無 = 有	1.2.1	定額 < 出来高	14 (16%)	92.9%	└
9101_放射性医薬品(その他)_有無 ≠ 有	1.2.2	定額 > 出来高	49 (67%)	77.6%	└

クラス・ラベル

定額 > 出来高 定額 < 出来高

DPC6=150070 川崎病 出来高換算額/日 回帰木分析



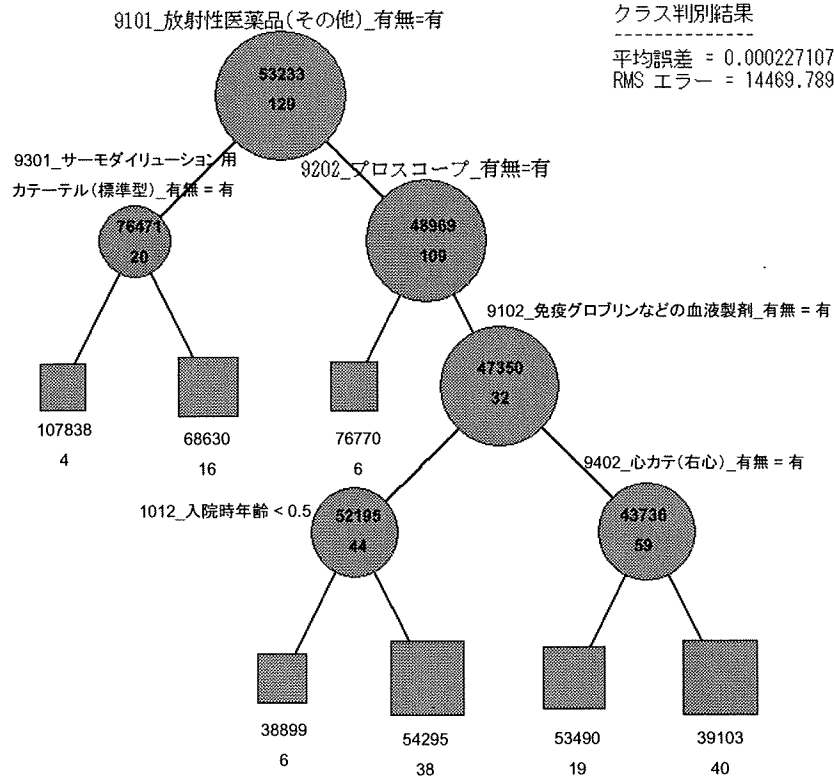
DPC6=150070 川崎病 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- 放射性医薬品(その他)=有
- サーモダイリユーシオン用カテーテル(標準型)=有
- プロスコープ=有
- ニフレック=無
- 免疫グロブリンなどの血液製剤=有
- 入院時年齢<1
- 心カテ(右心)=有

DPC6=150070 川崎病 出来高換算額/日 回帰木分析



クラス判別結果

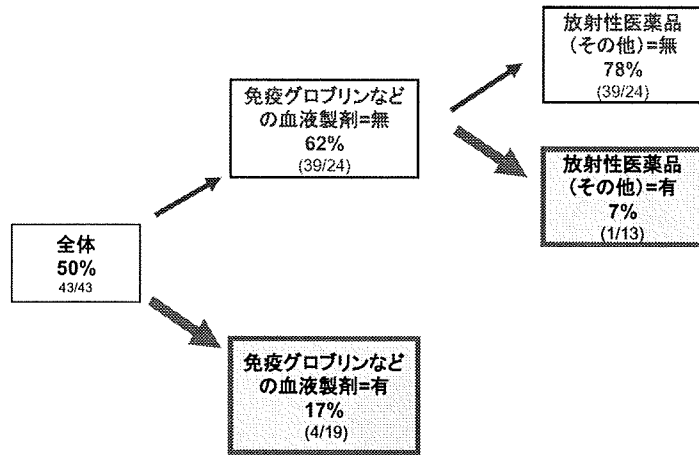
平均誤差 = 0.0002271075581395349
RMS エラー = 14469.78977041477

DPC6=150070 川崎病 出来高換算額/日 回帰木分析

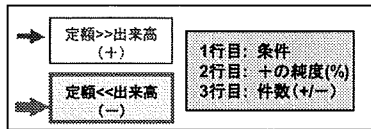
ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	枝取り...
◎ True	1	53233.48...	129 (100%)	☐
☐ ○ 9101_放射性医薬品(その他)_有無=有	1.1	76471.79...	20 (16%)	☐
◎ 9301_サーモダイリレーション用カテーテル(標準型)_有無=有	1.1.1	107838.1...	4 (3%)	☐
☐ 9301_サーモダイリレーション用カテーテル(標準型)_有無≠有	1.1.2	68630.21...	16 (12%)	☐
☐ ◎ 9101_放射性医薬品(その他)_有無≠有	1.2	48969.56...	100 (84%)	☐
☐ 9202_ブロスコープ_有無=有	1.2.1	76770.07...	6 (5%)	☐
◎ 9202_ブロスコープ_有無≠有	1.2.2	47350.13...	100 (80%)	☐
◎ 9102_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無=有	1.2.2.1	52195.71...	44 (34%)	☐
◎ 1012_入院時年齢 < 0.5	1.2.2.1.1	38899.63...	6 (5%)	☐
◎ 1012_入院時年齢 ≥ 0.5	1.2.2.1.2	54295.09...	38 (29%)	☐
☐ 9102_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無≠有	1.2.2.2	43736.48...	59 (46%)	☐
◎ 9402_心カテ(右心)_有無=有	1.2.2.2.1	53490.51...	19 (15%)	☐
◎ 9402_心カテ(右心)_有無≠有	1.2.2.2.2	39103.32...	40 (31%)	☐

クラスラベル

38,899.633	47,516.944	56,134.256	64,751.567	73,368.879	81,986.19	90,603.502	99,220.813	107,838.125
------------	------------	------------	------------	------------	-----------	------------	------------	-------------



凡例

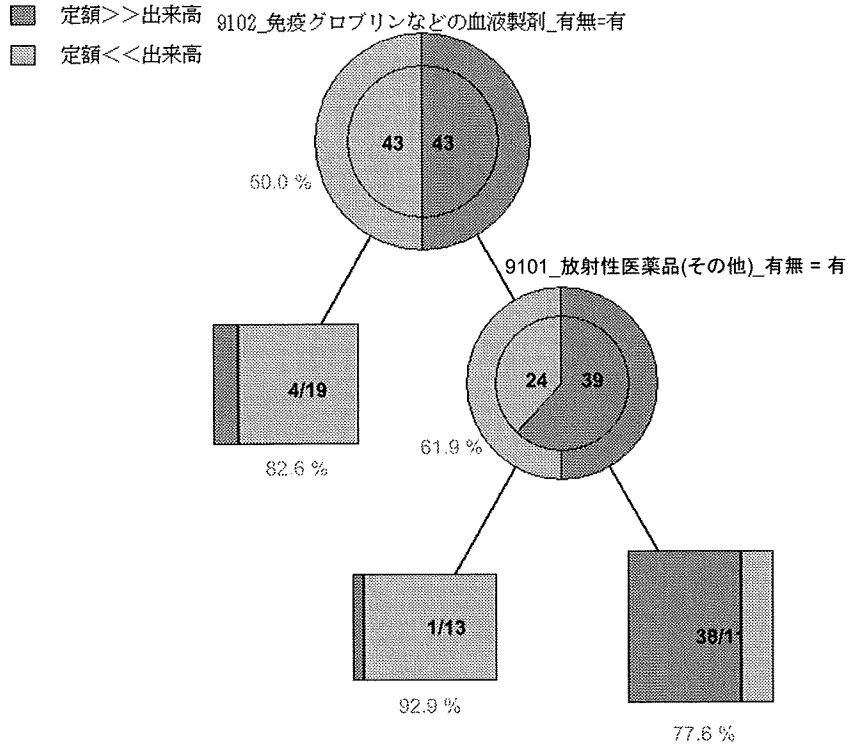


定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- 免疫グロブリンなどの血液製剤=有
- 放射性医薬品(その他)=有

DPC6=150070 川崎病 定額 vs 出来高



DPC6=150070 川崎病 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	扶取り
○ True	1	9.5089	144 (100%)	<input type="checkbox"/>
○ 1015_入院中の主な診療目的=加療	1.1	14.161	96 (47%)	<input type="checkbox"/>
○ 1216_ガンマグロブリンによる治療の有無=有	1.1.1	15.5	36 (32%)	<input type="checkbox"/>
○ 1315_入院時併存疾病数 < 1.5	1.1.1.1	14.794	39 (27%)	<input type="checkbox"/>
○ 1315_入院時併存疾病数 ≥ 1.5	1.1.1.2	19.428	7 (5%)	<input type="checkbox"/>
○ 1216_ガンマグロブリンによる治療の有無≠有	1.1.2	11.363	22 (15%)	<input type="checkbox"/>
○ 4026_核医学検査の有無=有	1.1.2.1	6.5	4 (3%)	<input type="checkbox"/>
○ 4026_核医学検査の有無≠有	1.1.2.2	12.444	18 (12%)	<input type="checkbox"/>
○ 1015_入院中の主な診療目的≠加療	1.2	5.3421	7 (3%)	<input type="checkbox"/>
○ 9402_心カテ(右心)_有無=有	1.2.1	6.0	41 (28%)	<input type="checkbox"/>
○ 9101_放射性医薬品(その他)_有無=有	1.2.1.1	4.9285	14 (10%)	<input type="checkbox"/>
○ 9101_放射性医薬品(その他)_有無≠有	1.2.1.2	6.5555	27 (19%)	<input type="checkbox"/>
○ 9402_心カテ(右心)_有無≠有	1.2.2	4.5714	35 (24%)	<input type="checkbox"/>
○ 1108-01_入院時ADL食事 < 1.5	1.2.2.1	5.4285	7 (5%)	<input type="checkbox"/>
○ 1108-01_入院時ADL食事 ≥ 1.5	1.2.2.2	4.3571	28 (19%)	<input type="checkbox"/>

クラス・ラベル

4.357	5.864	7.371	8.879	10.386	11.893	13.4	14.907	16.414	17.921	19.429
-------	-------	-------	-------	--------	--------	------	--------	--------	--------	--------

DPC6=160160 敗血症その他の感染症

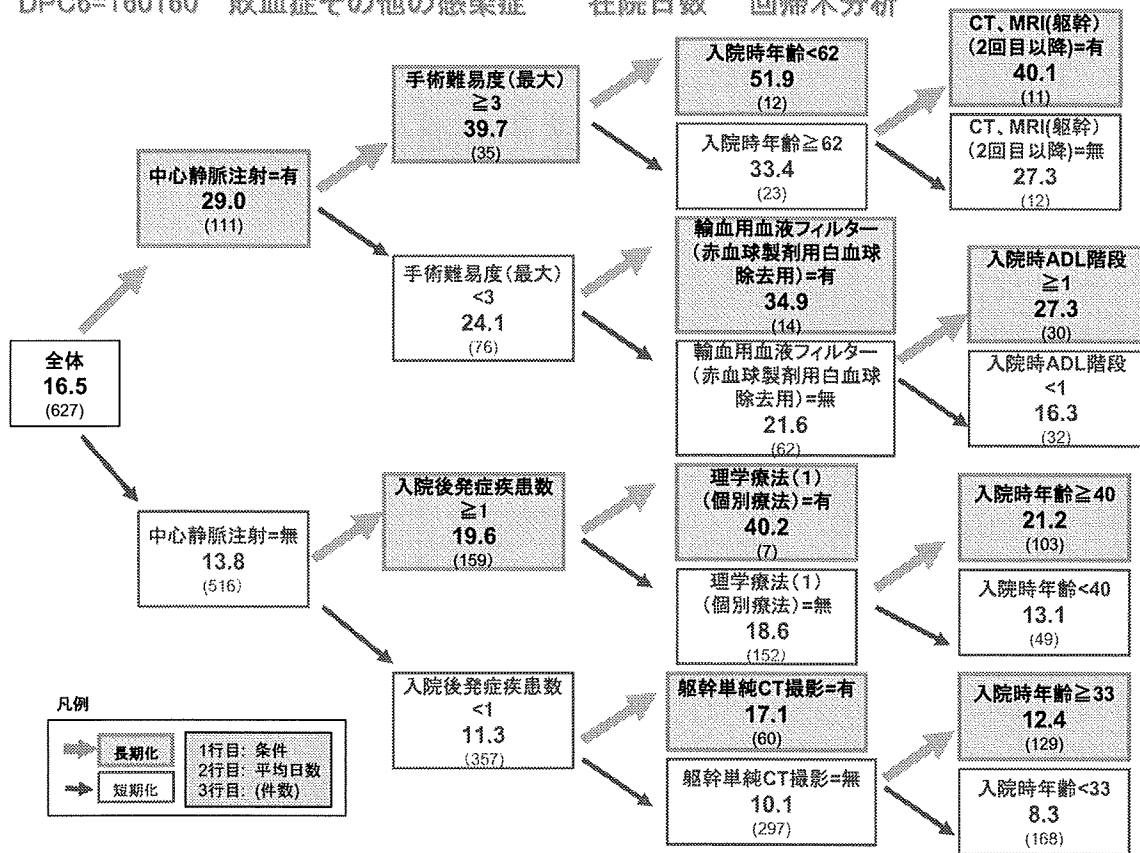
使用説明変数

9101_CMV治療薬による治療_有無
 9102_G-CSF_有無
 9103_アルブミンによる治療_有無
 9104_アルブロスタジルアルファデクス_有無
 9105_アンチロロンピンIII_有無
 9106_グルカゴン_有無
 9107_その他_有無
 9108_その他の化学療法剤(その他)_有無
 9109_フィブリン糊による治療_有無
 9110_プロテアーゼ阻害剤による治療_有無
 9111_ろ過透析_有無
 9112_加熱人血漿タンパク_有無
 9113_強心剤(その他)_有無
 9114_好中球エラスターゼ阻害薬による治療_有無
 9115_抗癌剤_有無
 9116_混合アミノ酸製剤_有無
 9117_新鮮凍結血漿_有無
 9118_制吐剤による治療_有無
 9119_造血因子エリスロポエチン療法_有無
 9120_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無
 9201_イオパミロン_有無
 9202_イオメロン_有無
 9203_オブチレイ_有無
 9204_カルベニン_有無
 9205_ジフルカン_有無
 9206_シロキサン_有無
 9207_ソル・ドロール_有無
 9208_タゴシッド_有無
 9209_チエナム_有無
 9210_ドプトレックス_有無
 9211_ハベカシン_有無
 9212_ハンブ_有無
 9213_ファンガード_有無
 9214_フルカリック_有無
 9215_プロアクト_有無
 9216_プロジフ_有無
 9217_プロスコープ_有無
 9218_フロリード_有無
 9219_メロベン_有無
 9220_塩酸バンコマイシン_有無

9301_栄養カテーテル(経鼻用・経腸栄養用)_有無
 9302_気管切開後留置用チューブ(一般・カフ付き・吸引有・一重管)_有無
 9303_吸着式血液浄化器(エンドトキシシン)_有無
 9304_緊急時ブラッドアクセス用留置カテーテル(ダブル以上・一般型)_有無
 9305_血管造影用ガイドワイヤー(一般用)_有無
 9306_血管造影用カテーテル(一般用)_有無
 9307_血管造影用シースイントロデューサーセット(一般用)_有無
 9308_血管造影用シースイントロデューサーセット(蛇行血管用)_有無
 9309_持続緩徐式血液濾過器_有無
 9310_中心静脈カテ・標準・1_有無
 9311_中心静脈用カテーテル(抗血栓性型)_有無
 9312_中心静脈用カテーテル(標準・シングルルーメン・スルーザ型)_有無
 9313_中心静脈用カテーテル(標準・シングルルーメン・セルジンガー型)_有無
 9314_中心静脈用カテーテル(標準・マルチルーメン・セルジンガー型)_有無
 9315_套管針カテーテル(シングルルーメン・細径穿刺針型)_有無
 9316_套管針カテーテル(シングルルーメン・標準型)_有無
 9317_輸血用血液フィルター(血小板製剤用白血球除去用)_有無
 9318_輸血用血液フィルター(赤血球製剤用白血球除去用)_有無
 9319_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(2管一般(3))_有無
 9320_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(特定(2))_有無
 9401_CT、MRI(脳幹)(2回目以降)_有無
 9402_CT、MRI(頭部)(2回目以降)_有無
 9403_EF-胃・十二指腸_有無
 9404_EF-喉頭_有無
 9405_EF-上行結腸及び盲腸_有無
 9406_T-M_有無
 9407_T-M(1臓器)_有無
 9408_シングルホトンエミッションコンピュータ断層撮影_有無
 9409_シンチグラム(全身)_有無
 9410_観血的動脈圧(1回又は1時間まで)_有無
 9411_観血的動脈圧(1時間超)_有無
 9412_気管切開術_有無
 9413_吸着式血液浄化法_有無
 9414_救命救急入院料2(7日以内)(A又は新設)_有無
 9415_脳幹単純CT撮影_有無
 9416_脳幹単純MRI撮影_有無
 9417_経皮的動脈血酸素飽和度_有無
 9418_血液ガス分析_有無
 9419_呼吸心拍監視(14日超)_有無
 9420_呼吸心拍監視(3時間超)(7日以内)_有無

9421_在宅自己注射指導管理料_有無
 9422_酸素吸入(マイクロアダプター)_有無
 9423_持続緩徐式血液濾過術_有無
 9424_人工呼吸_有無
 9425_人工呼吸(5時間超)_有無
 9426_人工腎臓2_有無
 9427_精密持続点滴注射_有無
 9428_染色体_有無
 9429_創傷処置2_有無
 9430_造血器悪性腫瘍細胞(モノクローナル抗体法)_有無
 9431_単純撮影(イ)の写真診断_有無
 9432_中心静脈圧(4回以下)_有無
 9433_中心静脈圧(5回以上)_有無
 9434_中心静脈圧測定用カテーテル挿入手技_有無
 9435_中心静脈注射_有無
 9436_中心静脈注射用カテーテル挿入_有無
 9437_超音波(UCG)(断層撮影法とMモード法)_有無
 9438_点滴注射_有無
 9439_頭部単純CT撮影_有無
 9440_頭部単純MRI撮影_有無
 9441_特定集中治療室管理料(7日以内)_有無
 9442_特定集中治療室管理料(8日以上14日以内)_有無
 9443_白血球中サイトメガロウイルスpp65抗原_有無
 9444_鼻腔栄養_有無
 9445_閉鎖循環式全身麻酔_有無
 9446_保存血液輸血(2回目以降)_有無
 9447_理学療法(1)(個別療法)_有無
 9448_理学療法(2)(個別療法)_有無
 9449_喀痰吸引_有無

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 在院日数 回帰木分析



凡例



DPC6=160160 敗血症その他の感染症 在院日数 回帰木分析

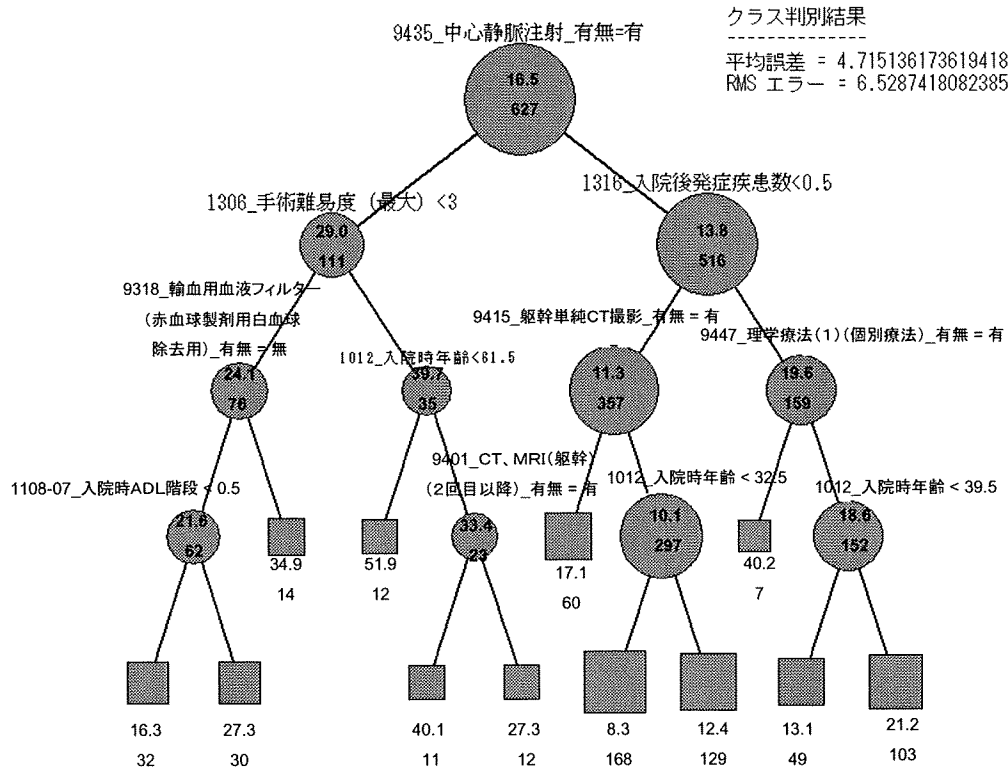
在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- 中心静脈注射=有
- 手術難易度(最大) ≥ 3
- 入院後発症疾患数 ≥ 1
- 入院時年齢 < 62
- 輸血用血液フィルター(赤血球製剤用白血球除去用)=有
- 理学療法(1)(個別療法)=有
- 躯幹単純CT撮影=有
- CT、MRI(躯幹)(2回目以降)=有
- 入院時ADL階段 ≥ 1 (*)

(*) ADL階段
 0: 全介助
 1: 一部介助
 2: 自立
 9: 不明

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 在院日数 回帰木分析



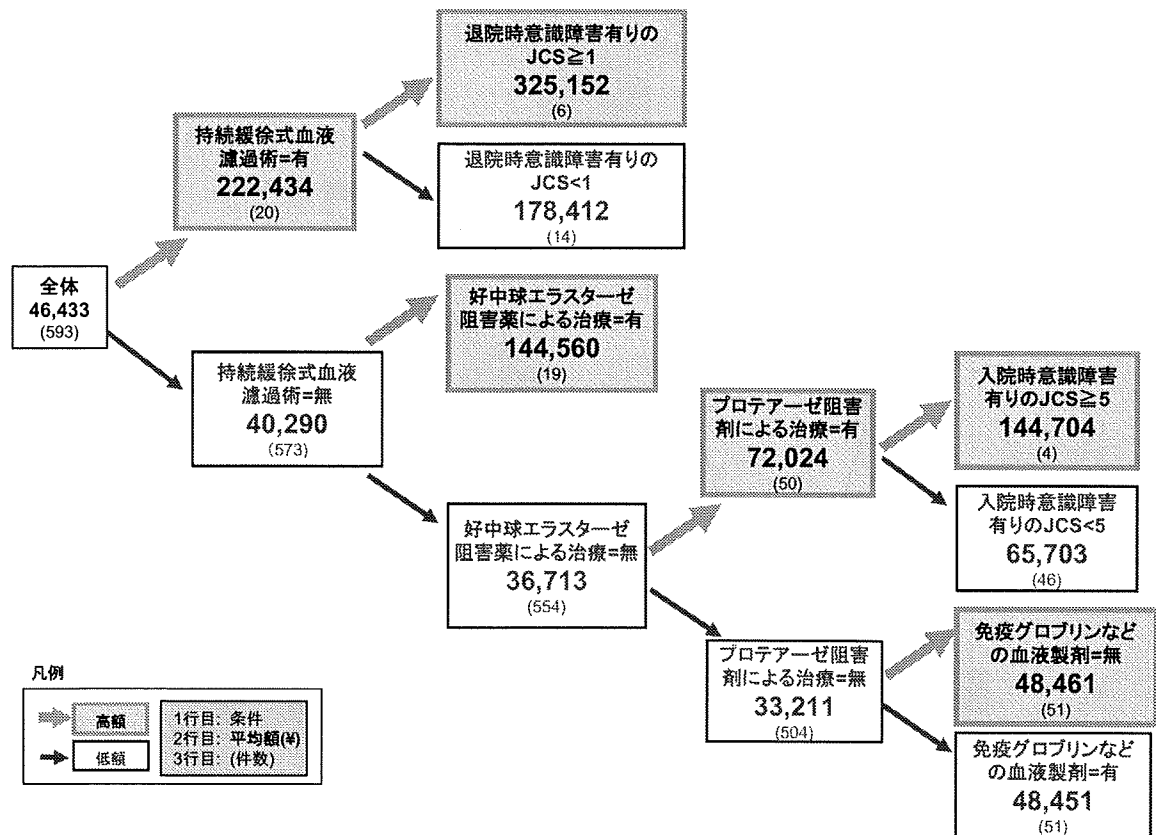
DPC6=160160 敗血症その他の感染症 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	枝取り
True	1	定額 >> 出来高	306 (100%)	50.0%	<input type="checkbox"/>
2301_在院日数比率 < 0.9	1.1	定額 >> 出来高	249 (64%)	61.4%	<input type="checkbox"/>
1025_退院 (転科) 先 = 自外来	1.1.1	定額 >> 出来高	159 (42%)	73.0%	<input type="checkbox"/>
1012_入院時年齢 < 65.5	1.1.1.1	定額 >> 出来高	118 (30%)	63.6%	<input type="checkbox"/>
2004_在院日数 < 10.5	1.1.1.1.1	定額 >> 出来高	84 (22%)	54.8%	<input type="checkbox"/>
2004_在院日数 ≥ 10.5	1.1.1.1.2	定額 >> 出来高	34 (9%)	85.3%	<input type="checkbox"/>
1012_入院時年齢 ≥ 65.5	1.1.1.2	定額 >> 出来高	45 (12%)	97.8%	<input type="checkbox"/>
1025_退院 (転科) 先 ≠ 自外来	1.1.2	定額 << 出来高	86 (22%)	60.5%	<input type="checkbox"/>
2301_在院日数比率 < 0.295	1.1.2.1	定額 << 出来高	27 (7%)	92.6%	<input type="checkbox"/>
2301_在院日数比率 ≥ 0.295	1.1.2.2	定額 >> 出来高	59 (15%)	54.2%	<input type="checkbox"/>
1022_自院の外來からの入院 = 無	1.1.2.2.1	定額 << 出来高	33 (8%)	60.8%	<input type="checkbox"/>
1022_自院の外來からの入院 ≠ 無	1.1.2.2.2	定額 >> 出来高	26 (7%)	73.1%	<input type="checkbox"/>
2301_在院日数比率 ≥ 0.9	1.2	定額 << 出来高	11 (3%)	70.2%	<input type="checkbox"/>
2004_在院日数 < 24.5	1.2.1	定額 << 出来高	87 (22%)	89.7%	<input type="checkbox"/>
2004_在院日数 ≥ 24.5	1.2.2	定額 >> 出来高	54 (14%)	61.1%	<input type="checkbox"/>
1306_手術難易度 (最大) < 12.5	1.2.2.1	定額 >> 出来高	48 (12%)	66.7%	<input type="checkbox"/>
1306_手術難易度 (最大) ≥ 12.5	1.2.2.2	定額 << 出来高	6 (2%)	83.3%	<input type="checkbox"/>

クラス・ラベル

定額 >> 出来高 定額 << 出来高

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 出来高換算額/日 回帰木分析



DPC6=160160 敗血症その他の感染症 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

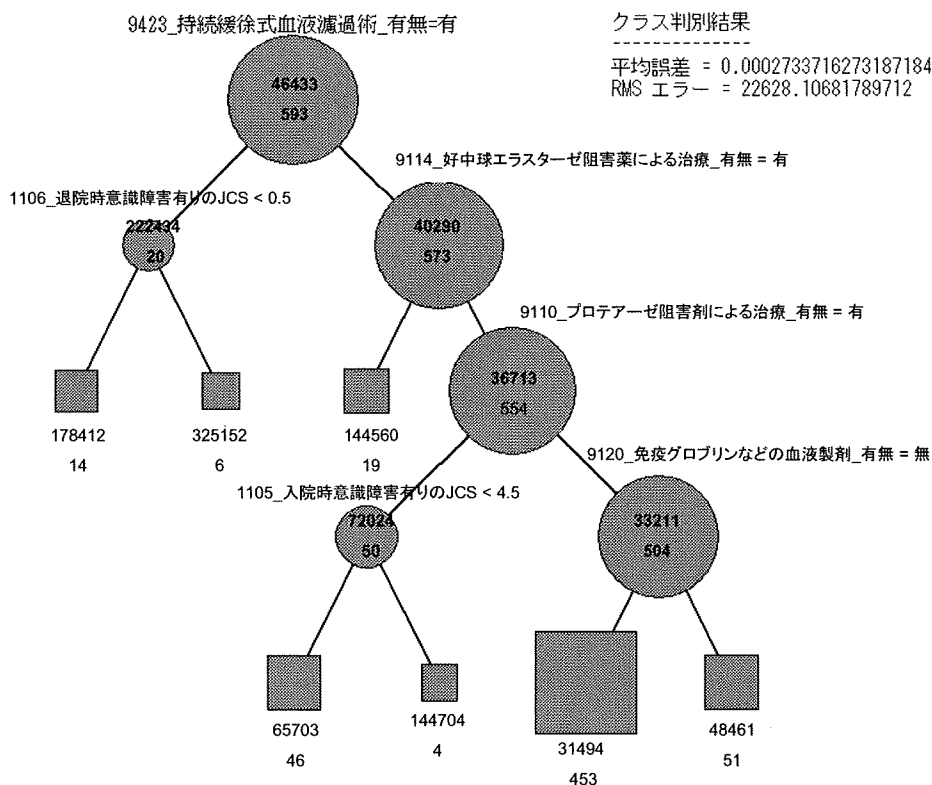
以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- ・持続緩徐式血液濾過術=有
- ・退院時意識障害有りのJCS \geq 1
- ・好中球エラスターゼ阻害薬による治療=有
- ・プロテアーゼ阻害剤による治療=有
- ・免疫グロブリンなどの血液製剤=無

(*) 意識障害ありのJCS(入院時および退院時)

- 0: 無
- 1: 清明とはいえない
- 2: 見当識障害あり
- 3: 名前、生年月日が言えない
- 10: 呼びかけで容易に開眼する
- 20: 痛み刺激で開眼する
- 30: かるうじて開眼する
- 100: 払いのける動作をする
- 200: 手足を少し動かしたり顔をしかめる(除脳硬直を含む)
- 300: まったく動かない

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 出来高換算額/日 回帰木分析



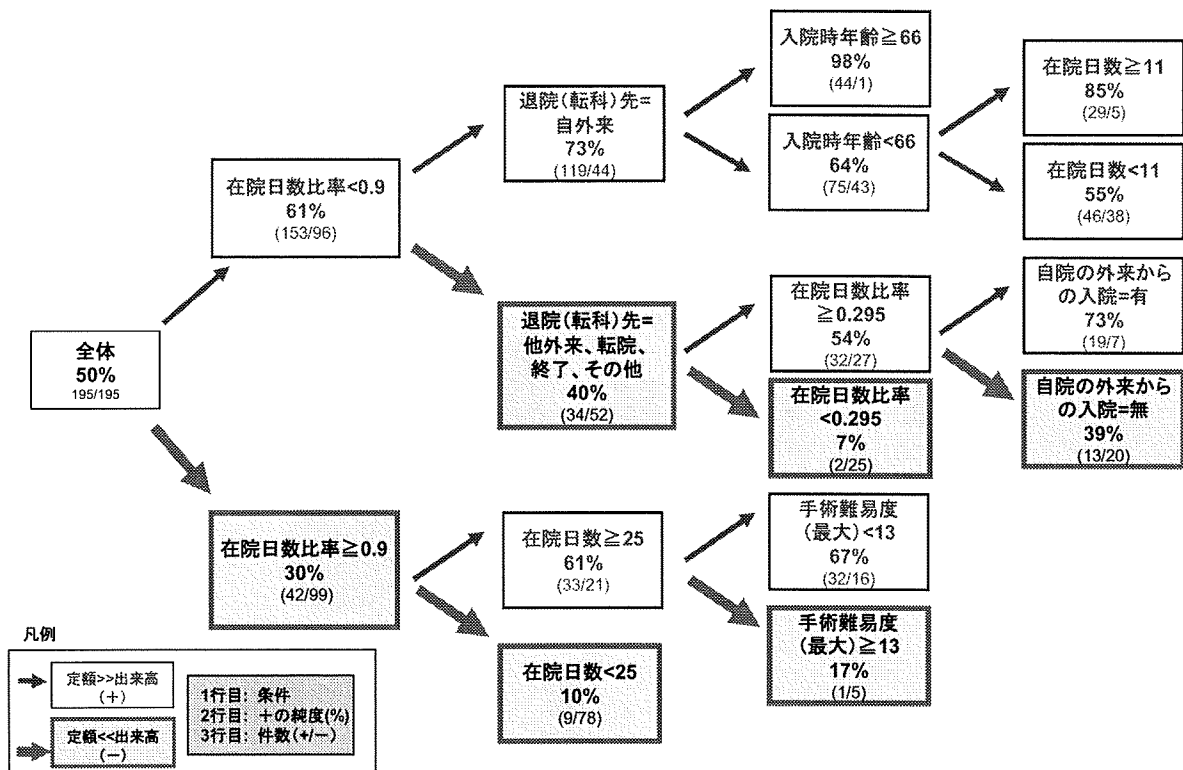
クラス判別結果

平均誤差 = 0.0002733716273187184
RMS エラー = 22628.10681789712

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 出来高換算額/日 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	枝取り...				
True		46433.18	593 (100%)					
○ 9423_持続緩徐式血液濾過術_有無 = 有	1.1	22243.3	20 (3%)					
○ 1106_退院時意識障害有りのJCS < 0.5	1.1.1	178412.1	14 (2%)					
○ 1106_退院時意識障害有りのJCS ≥ 0.5	1.1.2	325152.8	6 (1%)					
○ 9423_持続緩徐式血液濾過術_有無 ≠ 有	1.2	40290.03	573 (97%)					
○ 9114_好中球エラスターゼ阻害薬による治療_有無 = 有	1.2.1	144560.1	19 (3%)					
○ 9114_好中球エラスターゼ阻害薬による治療_有無 ≠ 有	1.2.2	36713.98	554 (93%)					
○ 9110_プロテアーゼ阻害剤による治療_有無 = 有	1.2.2.1	72024.02	50 (8%)					
○ 1105_入院時意識障害有りのJCS < 4.5	1.2.2.1.1	65703.95	46 (8%)					
○ 1105_入院時意識障害有りのJCS ≥ 4.5	1.2.2.1.2	144704.7	4 (1%)					
○ 9110_プロテアーゼ阻害剤による治療_有無 ≠ 有	1.2.2.2	33211.00	504 (95%)					
○ 9120_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無 = 無	1.2.2.2.1	31494.11	453 (70%)					
○ 9120_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無 ≠ 無	1.2.2.2.2	48461.05	51 (9%)					
クラス・ラベル								
	31,494.113	68,201.455	104,908.796	141,616.137	178,323.479	227,266.6	276,209.722	325,152.844

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 定額 vs 出来高



DPC6=160160 敗血症その他の感染症 定額 vs 出来高

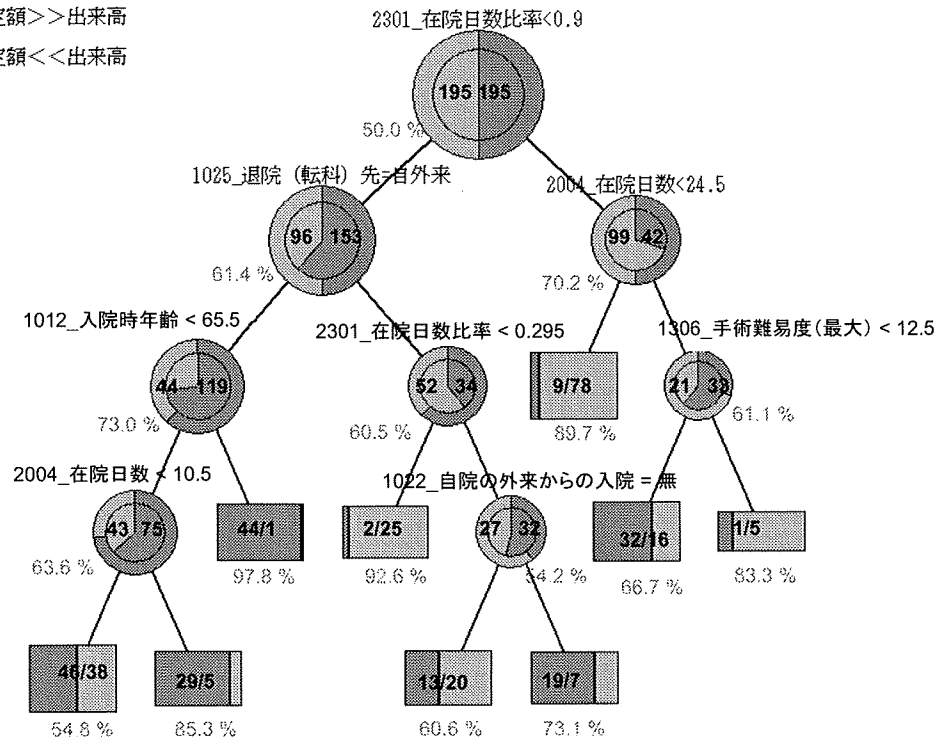
定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- 在院日数<25
- 在院日数比率<0.295
- 手術難易度(最大)≥13

DPC6=160160 敗血症その他の感染症 定額 vs 出来高

■ 定額 >> 出来高
 □ 定額 << 出来高



DPC6=160160 敗血症その他の感染症 在院日数 回帰木分析

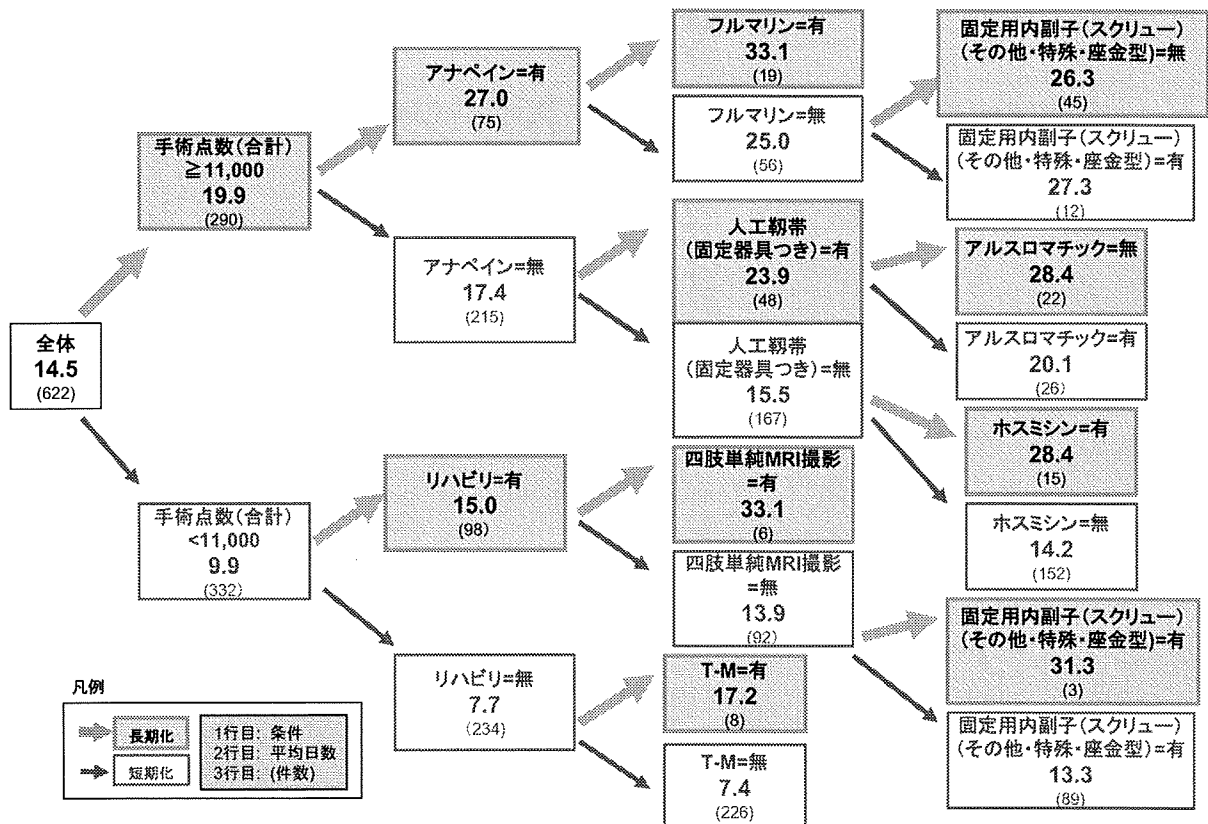
ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	抜き取り						
○ True	1	16.574	677 (100%)	☐						
○ 9435_中心静脈注射_有無 = 有	1.1	29.063...	111 (18%)	☐						
○ 1306_手術難易度(最大) < 3	1.1.1	24.118...	76 (12%)	☐						
○ 9318_輸血用血液フィルター(赤血球製剤用白血球除去用)_有無 = 無	1.1.1.1	21.677...	62 (10%)	☐						
○ 1108-07_入院時ADL階級 < 0.5	1.1.1.1.1	16.34376...	32 (5%)	☐						
○ 1108-07_入院時ADL階級 ≥ 0.5	1.1.1.1.2	27.366...	30 (5%)	☐						
○ 9318_輸血用血液フィルター(赤血球製剤用白血球除去用)_有無 ≠ 無	1.1.1.2	34.928...	14 (2%)	☐						
○ 1306_手術難易度(最大) ≥ 3	1.1.2	39.799...	35 (6%)	☐						
○ 1012_入院時年齢 < 61.5	1.1.2.1	51.916...	12 (2%)	☐						
○ 1012_入院時年齢 ≥ 61.5	1.1.2.2	33.478...	23 (4%)	☐						
○ 9401_CT、MRI(造影)(2回目以降)_有無 = 有	1.1.2.2.1	40.181...	11 (2%)	☐						
○ 9401_CT、MRI(造影)(2回目以降)_有無 ≠ 有	1.1.2.2.2	27.333...	12 (2%)	☐						
○ 9435_中心静脈注射_有無 ≠ 有	1.2	13.887...	910 (92%)	☐						
○ 1316_入院後発症疾患数 < 0.5	1.2.1	11.338...	357 (37%)	☐						
○ 9415_造影単純CT撮影_有無 = 有	1.2.1.1	17.183...	66 (10%)	☐						
○ 9415_造影単純CT撮影_有無 ≠ 有	1.2.1.2	10.158...	297 (47%)	☐						
○ 1012_入院時年齢 < 32.5	1.2.1.2.1	8.3690...	168 (27%)	☐						
○ 1012_入院時年齢 ≥ 32.5	1.2.1.2.2	12.488...	129 (21%)	☐						
○ 1316_入院後発症疾患数 ≥ 0.5	1.2.2	19.610...	159 (25%)	☐						
○ 9447_理学療法(1)(個別療法)_有無 = 有	1.2.2.1	40.285...	7 (1%)	☐						
○ 9447_理学療法(1)(個別療法)_有無 ≠ 有	1.2.2.2	18.657...	152 (24%)	☐						
○ 1012_入院時年齢 < 39.5	1.2.2.2.1	13.193...	49 (8%)	☐						
○ 1012_入院時年齢 ≥ 39.5	1.2.2.2.2	21.282...	103 (16%)	☐						
クラス・ラベル										
8.369	12.724	17.079	21.433	25.788	30.143	34.498	38.852	43.207	47.562	51.917

DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ外傷等を含む。)

使用説明変数

9201_アナペイン_有無	9401_CT、MRI(四肢)(2回目以降)_有無
9202_アルスロマチック_有無	9402_T-M_有無
9203_セファメジン_有無	9403_T-M(1臓器)_有無
9204_パンスポリン_有無	9404_関節滑膜切除術(膝)_有無
9205_ビレタゾール_有無	9405_関節鏡(片)_有無
9206_フルマリリン_有無	9406_関節形成手術(肘)_有無
9207_プロポフォール_有無	9407_関節鼠摘出手術(膝)_有無
9208_ペントシリン_有無	9408_硬膜外麻酔(腰部)_有無
9209_ホスミシン_有無	9409_高気圧酸素治療(非救急的)_有無
9210_マスキュラックス_有無	9410_骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家骨移植)_有無
9211_ユナシン_有無	9411_骨内異物(挿入物)除去術(下腿)_有無
9212_ラボナール_有無	9412_骨内異物(挿入物)除去術(前腕)_有無
9301_気管内チューブ(カフあり・カフ上部吸引機能なし)_有無	9413_四肢ギブスシーネ(上肢、下肢)(片)_有無
9302_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・硬質型)_有無	9414_四肢ギブス包帯(上肢、下肢)(片)_有無
9303_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・軟質型)_有無	9415_四肢ギブス包帯(半肢)(片)_有無
9304_固定釘(平面型)_有無	9416_四肢単純CT撮影_有無
9305_固定用内副子(スクリュー)	9417_四肢単純MRI撮影_有無
(その他・特殊・インターフェアレンス)_有無	9418_手術前医学管理料_有無
9306_固定用内副子(スクリュー)	9419_靭帯断裂形成手術(十字靭帯)_有無
(その他・特殊・スーチャーアンカー)_有無	9420_脊椎麻酔_有無
9307_固定用内副子(スクリュー)(その他・特殊・座金型)_有無	9421_半月板切除術_有無
9308_固定用内副子(スクリュー)(一般(生体用合金1))_有無	9422_半月板縫合術_有無
9309_固定用内副子用ワッシャー(1)_有無	9423_閉鎖循環式全身麻酔_有無
9310_人工靭帯(固定器具つき)_有無	9424_麻酔管理料(閉鎖循環式全身麻酔)_有無
9311_人工靭帯(固定器具なし)_有無	9425_理学療法(1)(個別療法)_有無
9312_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(2管一般(3))_有無	9426_理学療法(2)(個別療法)_有無
	9427_理学療法(3)(個別療法)_有無

DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 在院日数 回帰木分析



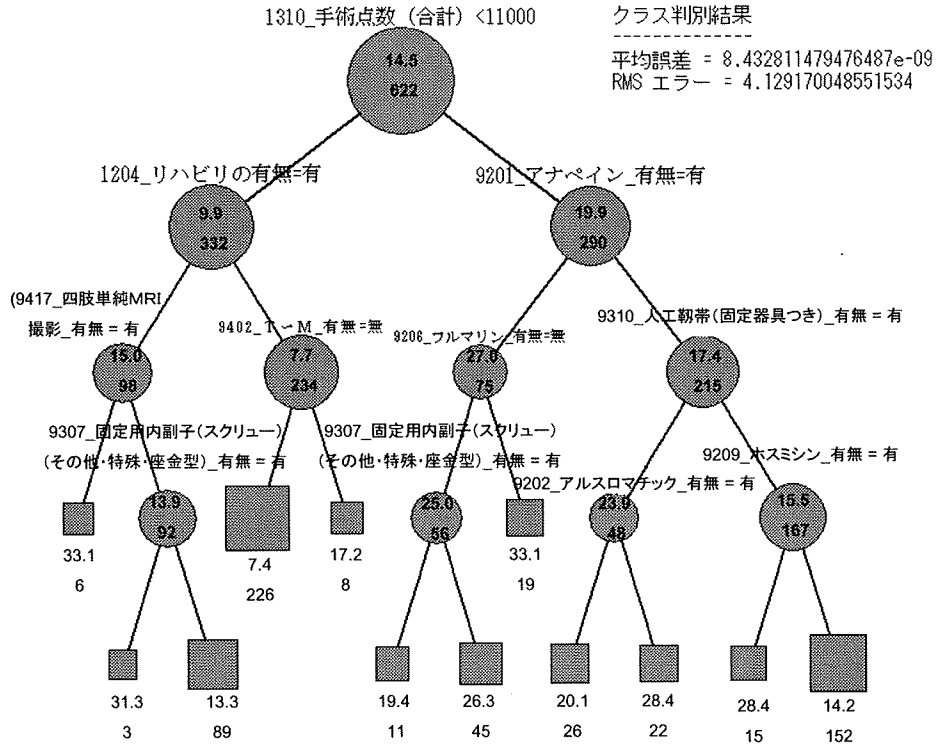
DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 在院日数 回帰木分析

在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- 手術点数(合計) ≥ 11,000
- アナペイン=有
- リハビリ=有
- フルマリン=有
- 人工靭帯(固定器具つき)=有
- 四肢単純MRI撮影=有
- T-M=有
- 固定用内副子(スクリュー)(その他・特殊・座金)=有
- アルスロマチック=無
- ホスミシン=有

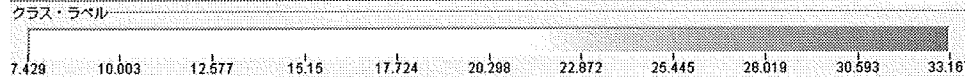
DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ外傷を含む。) 在院日数 回帰木分析



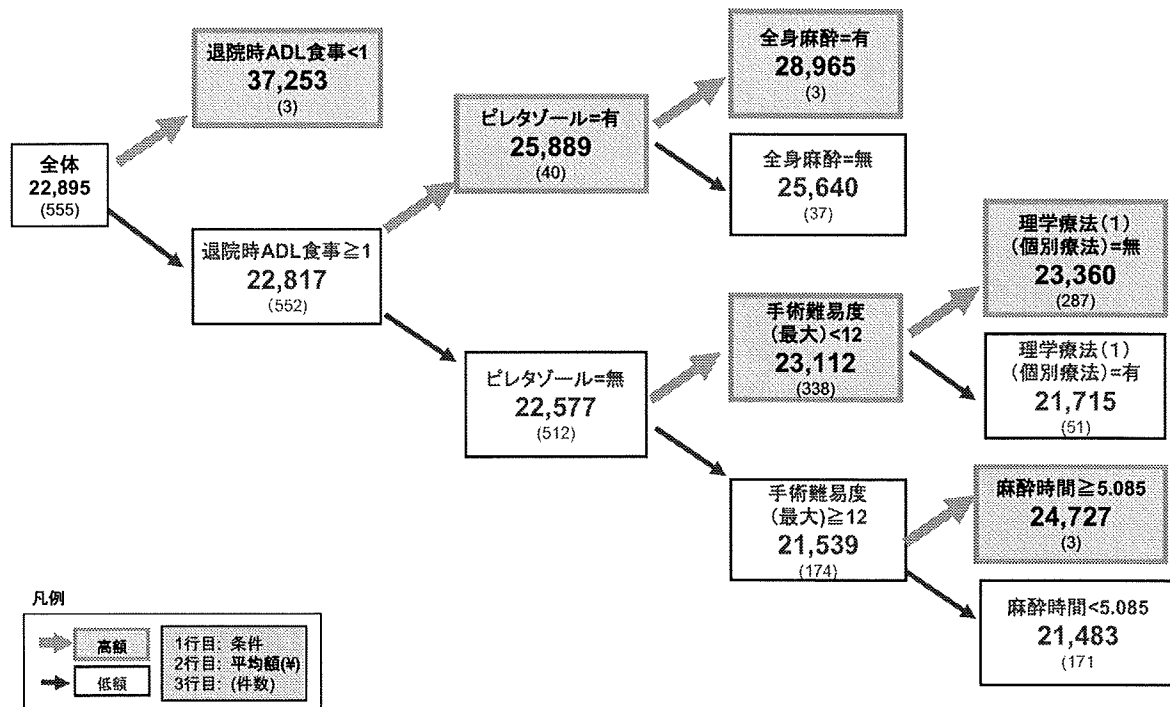
クラス判別結果
 平均誤差 = 8.432811479476487e-09
 RMS エラー = 4.129170048551534

DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	扶取り
○ True	1	14.590	622 (100%)	☐
○ 1310_手術点数(合計) < 11,000	1.1	9.9277...	332 (53%)	☐
○ 1204_リハビリの有無=有	1.1.1	15.091	98 (16%)	☐
○ 9417_四肢単純MRI撮影_有無=有	1.1.1.1	33.166	6 (1%)	☐
○ 9417_四肢単純MRI撮影_有無≠有	1.1.1.2	13.913	92 (15%)	☐
○ 9307_固定用内副子(スクリュー)(その他・特殊・座金型)_有無=有	1.1.1.2.1	31.333	3 (0%)	☐
○ 9307_固定用内副子(スクリュー)(その他・特殊・座金型)_有無≠有	1.1.1.2.2	13.325	89 (14%)	☐
○ 1204_リハビリの有無≠有	1.1.2	7.7649...	254 (38%)	☐
○ 9402_T-M_有無=無	1.1.2.1	7.4292	26 (36%)	☐
○ 9402_T-M_有無≠無	1.1.2.2	17.25	8 (1%)	☐
○ 1310_手術点数(合計) ≥ 11,000	1.2	19.927...	290 (47%)	☐
○ 9201_アナペイン_有無=有	1.2.1	27.079...	75 (12%)	☐
○ 9206_フルマリン_有無=無	1.2.1.1	25.017...	56 (9%)	☐
○ 9307_固定用内副子(スクリュー)(その他・特殊・座金型)_有無=有	1.2.1.1.1	19.454	11 (2%)	☐
○ 9307_固定用内副子(スクリュー)(その他・特殊・座金型)_有無≠有	1.2.1.1.2	26.377	45 (7%)	☐
○ 9206_フルマリン_有無≠無	1.2.1.2	33.157...	19 (3%)	☐
○ 9201_アナペイン_有無≠有	1.2.2	17.432...	215 (35%)	☐
○ 9310_人工靭帯(固定器具つき)_有無=有	1.2.2.1	23.979...	48 (9%)	☐
○ 9202_アロスロマチック_有無=有	1.2.2.1.1	20.192	26 (4%)	☐
○ 9202_アロスロマチック_有無≠有	1.2.2.1.2	28.454	22 (4%)	☐
○ 9310_人工靭帯(固定器具つき)_有無≠有	1.2.2.2	15.550...	167 (27%)	☐
○ 9209_ホスミン_有無=有	1.2.2.2.1	28.466	15 (2%)	☐
○ 9209_ホスミン_有無≠有	1.2.2.2.2	14.276	152 (24%)	☐



DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 出来高換算額/日 回帰木分析



DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 出来高換算額/日 回帰木分析

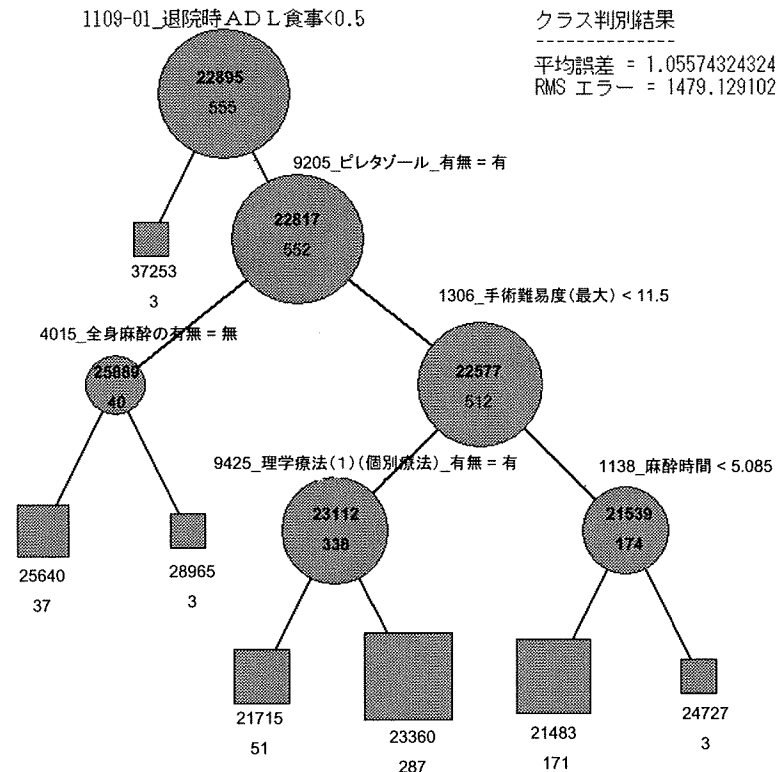
出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- ・退院時ADL食事<1 (*)
- ・ピレタゾール=有
- ・全身麻酔=有
- ・手術難易度(最大)<12
- ・理学療法(1)(個別療法)=無
- ・麻酔時間≥5.082

(*) ADL食事
 0: 全介助
 1: 一部介助
 2: 自立
 9: 不明

DPC6=160620 肘、膝の外傷 出来高換算額/日 回帰木分析



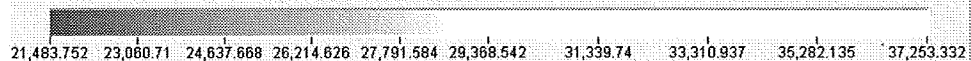
クラス判別結果

平均誤差 = 1.055743243243243e-05
RMS エラー = 1479.129102724666

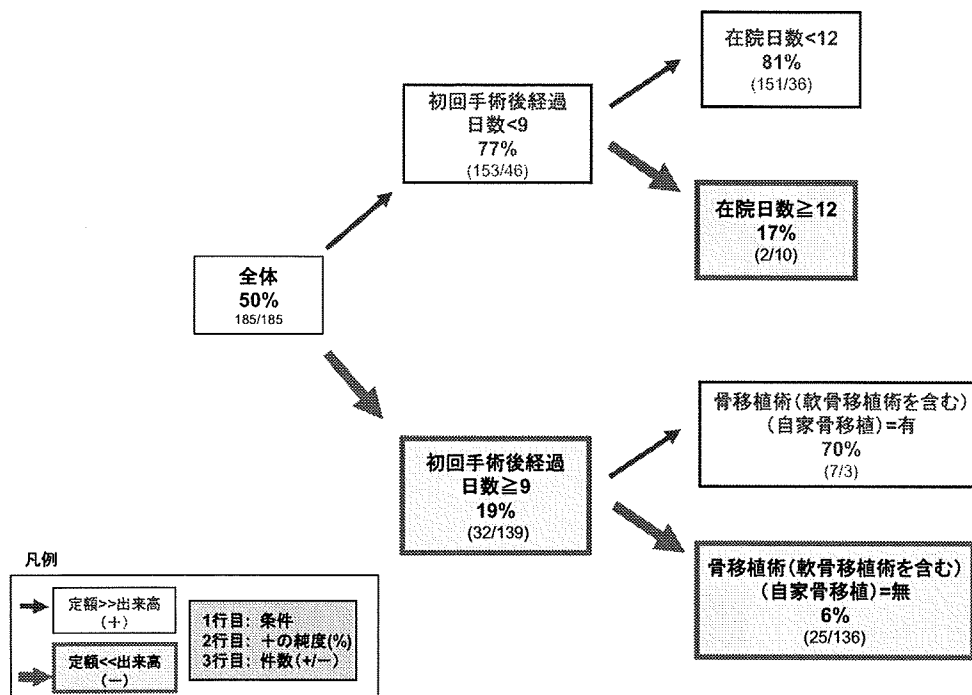
DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 出来高換算額/日 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	枝取り
True	1	22895.73	555 (100%)	<input type="checkbox"/>
○ 1109-01_退院時ADL食事 < 0.5	1.1	37253.33...	3 (1%)	<input type="checkbox"/>
☐ ● 1109-01_退院時ADL食事 ≥ 0.5	1.2	22817.70...	552 (99%)	<input type="checkbox"/>
☐ ● 9205_ピレタゾール_有無 = 有	1.2.1	25889.45...	40 (7%)	<input type="checkbox"/>
☐ ● 4015_全身麻酔の有無 = 無	1.2.1.1	25640.02...	37 (7%)	<input type="checkbox"/>
○ 4015_全身麻酔の有無 ≠ 無	1.2.1.2	28965.76...	3 (1%)	<input type="checkbox"/>
☐ ● 9205_ピレタゾール_有無 ≠ 有	1.2.2	22577.72...	512 (92%)	<input type="checkbox"/>
☐ ● 1306_手術難易度(最大) < 11.5	1.2.2.1	23112.11...	338 (61%)	<input type="checkbox"/>
● 9425_理学療法(1)(個別療法)_有無 = 有	1.2.2.1.1	21715.29...	51 (9%)	<input type="checkbox"/>
● 9425_理学療法(1)(個別療法)_有無 ≠ 有	1.2.2.1.2	23360.32...	287 (52%)	<input type="checkbox"/>
☐ ● 1306_手術難易度(最大) ≥ 11.5	1.2.2.2	21539.67...	174 (31%)	<input type="checkbox"/>
● 1138_麻酔時間 < 5.085	1.2.2.2.1	21483.75...	171 (31%)	<input type="checkbox"/>
● 1138_麻酔時間 ≥ 5.085	1.2.2.2.2	24727.13...	3 (1%)	<input type="checkbox"/>

クラス・ラベル



DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害を含む。) 定額 vs 出来高



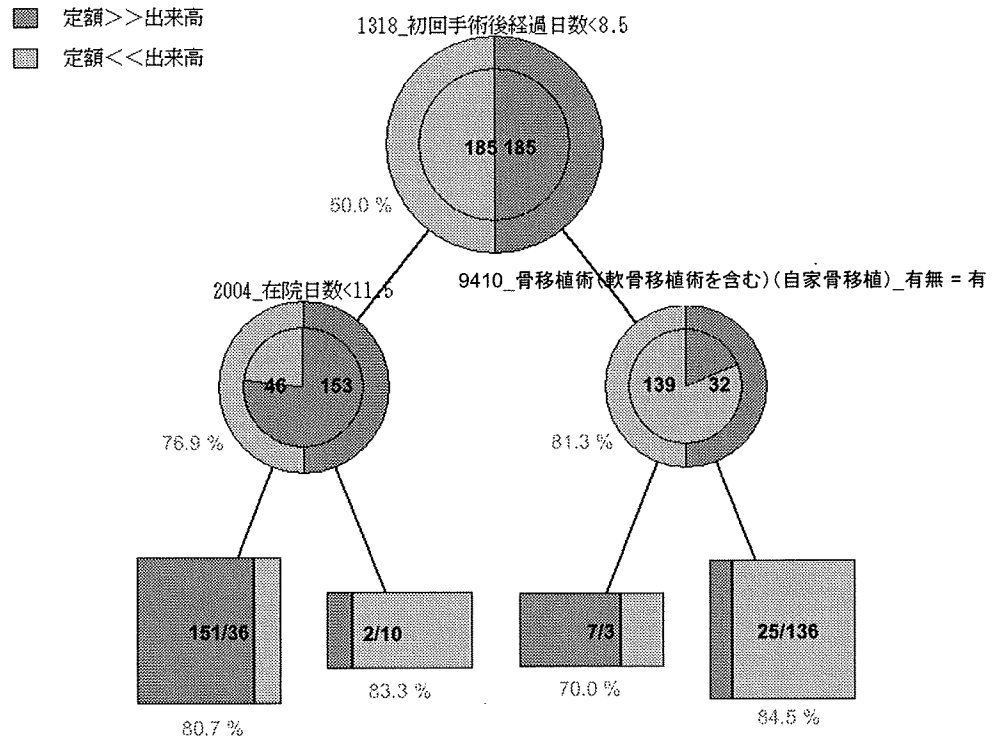
DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害を含む。) 定額 vs 出来高

定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- 初回手術後経過日数≥9
- 在院日数≥12
- 骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家骨移植)=無

DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ外傷を含む。) 定額 vs 出来高



DPC6=160620 肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。) 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	扶取り...
True	1	定額>>出来高	370 (100%)	50.0%	<input type="checkbox"/>
1318_初回手術後経過日数 < 8.5	1.1	定額>>出来高	189 (54%)	76.9%	<input type="checkbox"/>
2004_在院日数 < 11.5	1.1.1	定額>>出来高	157 (51%)	80.7%	<input type="checkbox"/>
2004_在院日数 ≥ 11.5	1.1.2	定額<<出来高	12 (3%)	83.3%	<input type="checkbox"/>
1318_初回手術後経過日数 ≥ 8.5	1.2	定額<<出来高	171 (46%)	81.3%	<input type="checkbox"/>
9410_骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家骨移植)_有無=有	1.2.1	定額>>出来高	10 (3%)	70.0%	<input type="checkbox"/>
9410_骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家骨移植)_有無≠有	1.2.2	定額<<出来高	161 (44%)	84.5%	<input type="checkbox"/>

クラス・ラベル

